令和5年度　栃の実基金【市民団体支援事業】活用希望調査票　記入例

**※管轄の市町社会福祉協議会あてに本調査票をご提出ください。**

**※貴団体の昨年度の決算書を併せてご提出ください。**

団体名　　ボランティアグループ○○○○

　　〒000-0000

住所　　　○○市○○000-0

連絡先電話番号　000-000-0000

代表者名　△△　△△　　　担当者名　○○　○○

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **団体の****主な活動** | 【設立年月】平成25年10月 | 【会員数】13名 |
| 一人親家庭の子どもとその保護者の支援活動 |
| **助成を希望する事業名** | 　ひとり親家庭オンライン交流会☑新規事業である　　　□従来から実施している事業である（　年程度） |
| **事業内容****(※誰を対象にいつ何をするのか等をなるべく詳細に記載)** | 一人親家庭交流会は年3回で野外での交流活動を中心に行ってきたが、コロナ禍のため、Zoomを利用し、創作活動やゲームによる交流を図るイベントを開催する。〇環境整備　・オンライン交流を実施する上での事前研修・地域の学生ボランティアとともに、スマホのメッセージ機能による、ビデオ通話の使い方の練習やフォローアップの取組〇オンライン交流会の開催・支援に関わった学生との交流も実施し、支援者だけでなく交流の幅を広げる。 |
| **目標・****期待される効果** | ・交流を通して孤立しがちな一人親家庭のつながりの構築、相談機関とのつながりの構築・生活環境の変化に伴う生活課題の発見や虐待等リスクの早期発見 |
| **活用希望額** | 　　　　　　　　　　　１００，０００　円　※当事業への他の助成の有無　あり・なし |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **収支予算** | （費目） | （金額：円） | （積算内訳） |
| 【収入】栃の実基金補助金会費 | 100,0005,000 |  |
| 計 | 105,000 |  |
| 【支出】消耗品費器具備品費講師謝金 | 35,00040,00030,000　　　　 | 材料代、ゲーム、マスク、消毒液スピーカーフォン、事務用品講師2人×3回×5,000 |
| 計 | 105,000 |  |

市町社会福祉協議会が記入する欄です。

空欄のまま、市町社協へ提出してください。

|  |
| --- |
| ※市町社会福祉協議会記入欄 |
| 標記事業について、上記のとおり希望がありましたので調査票を提出します。担当者　　社協名　　　　　　　　　　　　　　社会福祉協議会　　　　　所属・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |